

歯内療法を成功に導くための臨床ヒント

根管治療を必要とする症例の多くは、根管内の細菌や刺激物である起炎因子が原因とされ、この主たる原因を取り除くには、根管を經由した器具や器械による根管内の切削操作が主になります。この段階で原因をいかに十分克つ正確に取除くことができるかが、結果を左右すると言えます。その後に根管を三次元的に緊密に封鎖するというもう一つの目的も満足させなければなりません。二つの重要な要素を満たされれば、根尖歯周組織の安静は保たれ、根尖病変の治療の可能性はより高くなります。こうして歯周組織の健康の回復や基本となる咬合の機能回復が可能となれば長期的に安定した歯の延命が約束されると言えます。ただ忘れてならないことは、根管内の拡大形成はどのような方法で行うにしろ、またいかなる優れた器材を用いようとも、あくまでも術者の手技と感性が基本であることに変わりはありません。器具や機器は術者の手助けをする補助であり、術者がイニシアチブを持って使いこなすことができなければ、良い結果を出すことは不可能です。臨床では特に、“何を使ったかではなく何をどのように使用し、それによって何が改善できたのか”が重要であるといえます。

今回は明日からの臨床を成功に導くためのヒントを私の日常臨床を通してデモを交えながら解説したいと思います。



ひらい じゅん 先生
平井 順 先生

略 歴

1977年 3月 日本大学歯学部卒業
1991年 3月 歯学博士：日本大学第4146号
2006年 11月 明海大学歯学部臨床教授就任
2011年 11月 日本大学歯学部第60回佐藤会にて佐藤賞受賞
現在川崎市にて開業

所属学会、役職

国際歯科学士会日本部会 (ICD) 理事
日本顎咬合学会認定審議担当常任理事
日本歯科医師会図書管理委員会委員
日本顎咬合学会指導医
日本歯内療法学会指導医
米国内療法学会 (AAE) アクティブメンバー
米歯周病学会会員 (AAP)
日本臨床歯周病学会会員

業績

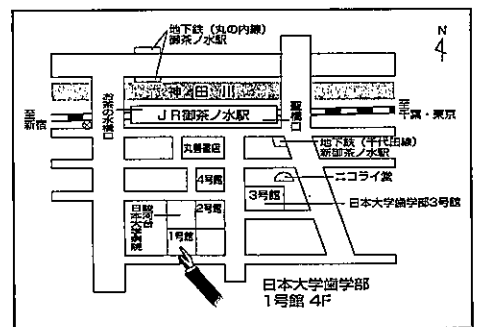
1982年 7月 第4回日本歯内療法協会においてDr.W.T.WAKAI記念学術賞受賞
1985年 4月 第42回米国内療法学会 (AAE) サンディエゴ大会のT.CにてJHエンドバーを用いた根管内壁形成法を発表
1994年 東京医科歯科大学同窓会にて“JHエンドシステム”を講演
1997年 東京医科歯科大学同窓会にて“JHエンドシステム”の2日間の実習コースを開催
2003年 東京医科歯科大学同窓会Dr.臨床セミナーにて“成功するエンドソニックス”の2日間セミナーを開催
2003年 日本歯科医師会 平成15年度生涯研修ライブラリー NO.243 “歯内療法にクオリティを求めて (JH エンドシステム)” を出版

関連研修会

1990年よりカポデナルシステムズジャパン (旧シロクス臨床研修会) にて「臨床家のための実践的歯内療法」年間6回の実習コース開催
2005年よりカポデナルシステムズジャパン (旧シロクス臨床研修会) にて「臨床家のための実践的咬合治療」4日間の実習コース開催
2005年より明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部主催の歯学部生涯研修講師担当
関連著書
平井 順、高橋慶社：「臨床歯内療法学-JH エンドシステムを用いて」 (クインテッセンス出版、東京、2005)

ご招待：東京歯科大学卒業5年以内

- 日 時 / 平成25年9月29日(日) 12:30~16:30 (正午受付開始)
- 会 場 / 日本大学歯学部 大学院大講堂 (1号館 4F)
- 受 講 料 / 日大歯学部同窓会会員 無 料
(当日徴収) 日本大学歯学部学生及び教職員 (附属専門学校舎) 無 料
日本大学松戸歯学部同窓会会員・学生 無 料
他歯科大学学生・大学院生 無 料
一般 (上記の方以外) 5,000円
- 定 員 / 先着200名
- 申込方法 / 事前にFAX又はE-mailにてお申し込み下さい。
FAX 03-3294-2800 E-mail: 2012gakujutsu@sakura.email.ne.jp
(日大歯学・一般・学生を明記して下さい。)



交通機関
JR中央線、総武線：お茶ノ水駅下車 徒歩2分
地下鉄千代田線：新お茶ノ水駅下車 徒歩2分
地下鉄丸の内線：お茶ノ水駅下車 徒歩5分

お問い合わせ先 **日本大学歯学部同窓会**

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13日本大学歯学部1号館 (大学院) 1F
TEL.03-3294-2787 FAX.03-3294-2800

“歯内療法を成功に導くための臨床ヒント”を受講申込いたします。

ふりがな
氏 名 _____
TEL () _____
FAX () _____
(東歯平成 年卒業)

※定員オーバーの場合には、その旨ご連絡申し上げます。(〇印をして下さい。)

日本大学歯学部同窓会会員 (〇) 回・推薦・特別
日本大学歯学部学生及び教職員 (附属専門学校舎)
日本大学松戸歯学部同窓会会員・学生
他歯科大学学生・大学院生 (学校名 / 学年)
一般 (上記の方以外)

※2名以上で受講される際は全員のお名前をご記入ください。準備上キャンセルされる際は必ずご連絡下さい。